

第2回 新しい中学校づくり準備委員会

会議録要旨

【開催日時】 令和4年10月17日(月) 午後7時開始

【開催場所】 長洲町役場 3階 大会議室

【出席者】 委員16名 事務局等8名 傍聴2名

発言者	発言要旨
	【開会】
司会	皆さんこんばんは。定刻となりましたので、第2回新しい中学校づくり準備委員会をはじめさせていただきます。はじめに、委員長より挨拶を頂きたいと思います。
委員長	改めましてこんばんは。7月4日に第1回目の準備委員会を開催し、3か月ほど経過しております。本日が第2回目の準備委員会ということで、この3か月の間に、それぞれの部会において、色々な話し合い等がなされているのではないかと思います。 本日は、それぞれの部会からの報告を基に、決定できる部分は、しっかりと決定していきたいと思っておりますので、皆様から、様々なご意見を頂きたいと思います。
司会	委員長ありがとうございました。本日の協議に先立ちまして、各部会における協議事項の進捗状況につきまして、中学校統合推進室長より報告いたします。
中学校統合推進室長	各部会での協議内容の進捗状況について報告を行います。 まずは総務部会から報告を行います。 (第1回 総務部会) 第1回の総務部会を令和4年7月21日に開催しました。初回ということもあり、事務局及び部会員の紹介、長洲町立中学校統合整備計画の内容、統合までのスケジュール等について説明を行いました。第1回の協議事項は、「総務部会の協議項目について」とし、総務部会にて協議検討を行う内容は、校名、校章、校歌、通学路安全対策、制服、カバン、体操服、部活動、その他について協議を行い、部会での検討・協議結果、決定事項等は新しい中学校づくり準備委員会に報告することを説明しました。 「1から検討を行うと時間が足りないので、事務局に案を示してもらい検討してはどうか。」「項目によっては、児童生徒や保護者の意見を求めた方が良いのではないか。」などの意見がありました。 第1回の結論として、検討事項に対しては、事務局が複数の案を示し、それを基に協議検討していくこととなりました。 (第2回 総務部会) 第2回の総務部会を令和4年8月2日に開催しました。第2回の協議事項としましては、「新しい中学校の校名の選定・決定方法について」と、「新しい中学校の通学路安全対策について」の2点で協議を行いました。 ①「新しい中学の校名の選定・決定方法について」 事務局より3つの案(一般公募、児童生徒・保護者のみの応募、総務部会のみで

<p>中学校統合推進室長</p>	<p>決定)を示し、それぞれの案での検討事項等を説明しました。</p> <p>②「新しい中学校の通学路安全対策について」</p> <p>長洲小・清里小校区から現在の腹栄中学校へ通学するため、事務局が想定している5つルートを示し、ルートごとの安全対策案について説明を行いました。</p> <p>①については、「総務部会のみで決めることは難しい。」「子どもたちの意見や考えも取り入れて検討したい。」「応募箱は公共施設だけでなく、学校にも設置し参加しやすい形をとって欲しい。」などの意見を頂きました。</p> <p>②については、「想定箇所以外にも夜暗い場所があるので、防犯灯の位置は再度検討して欲しい。」「通学路の安全対策は、全保護者が心配している。確実な安全対策をお願いする。」などの意見を頂きました。</p> <p>第2回の結論として、校名については、一般公募にて行うこと、通学路の安全対策は次回以降も引き続き検討を行っていくこととなりました。</p> <p>(第3回 総務部会)</p> <p>第3回の総務部会を令和4年8月17日に開催しました。協議事項としましては、「校歌の作成方法について」「校章の作成方法について」「制服等について」の3点で協議を行いました。</p> <p>①「校歌の作成方法について」</p> <p>事務局より校歌の概念や現在の両中学校の校歌を示し、作成方法として6つの案を示しました。今回は事務局案の提示と説明のみを行い、具体的な検討は次回以降引き続き行うことを説明しました。</p> <p>②「校章の作成方法について」</p> <p>校歌と同様に、作成方法の案を事務局から示し、説明だけを行い、次回以降引き続き検討を行うことを説明しました。</p> <p>③「制服等について」</p> <p>事務局より3つの案(1 詰襟・セーラー服、2 ブレザー、3 制服なし)と導入時期についての3つの案(1 統合時に全学年で揃える、2 統合時から順次揃える、3 揃える時期を統一しない)を示し説明しました。</p> <p>①については、「校名が現在のどちらかの校名になった場合は、そのまま使用してはどうか。」という意見を頂きました。②については、意見等は特段ありませんでした。③については、「統合や新制服へ切り替える際に、自治体が補助しているところもある。」「ユニクロなどの低価格な市販品を制服とすることも可能か。」「これからの時代を考えるとブレザー系がよい。」などの意見を頂きました。</p> <p>第3回の結論としましては、3つの案件は引き続き検討を行うこととしました。</p> <p>(第4回 総務部会)</p> <p>第4回の総務部会を令和4年9月20日に開催しました。協議事項としましては、「校名について」「校歌の作成方法について」「校章の作成方法について」「制服等について」の4点において協議を行いました。</p> <p>①「校名について」(公募結果の報告及び校名候補の選考)</p>
------------------	---

中学校統合推進室長

一般公募結果の集計表を配布し、次回の会議にて、準備委員会に報告する案の取りまとめを行うことを説明しました。

②「校歌の作成方法について」

前回提示した事務局案について、次回、意見等を伺いたいと説明しました。

③「校章の作成方法について」

②と同様で次回、意見を伺いたいと説明しました。

④「制服等について」

中学生の対象アンケート結果を示し、部会員の意見集約をお願いしました。

①については、「準備委員会へ報告する案の選定数をいくつにするのか。」などの意見を頂きました。②については、「校歌作成に対し、町としては予算をどのくらい考えているのか。」「専門家等に依頼する場合の費用はどの程度かかるのか。」「校名が決まらないと依頼できないのではないか。」などの意見を頂きました。③については、「②と同じで、町の予算措置はどうなのか。」「校名が決まらないと依頼ができないのではないか。」などの意見を頂きました。④につきましては、「詰襟・セーラーの割合が高かった学校もある。」「小学生やその保護者にもアンケートを実施してはどうか。」「生徒たちの多様性に対応するジェンダーフリーな制服が必要である。」などのご意見を頂きました。

第4回の結論として、校名については、次回の会議にて、準備委員会への報告案を取りまとめる。報告案は3案程度で選考を行う。校歌や校章については、校名が決定次第、再度協議を行う。制服については、今後の生徒たちの多様性に対応できるように制服の方向性として、ブレザータイプとし、制服の導入時期については、引き続き検討を行うこととしました。

(第5回 総務部会)

第5回の総務部会を令和4年9月27日に開催しました。協議事項としては、「校名の選考について」「制服の導入時期について」「制服の販売業者について」の3点において協議を行いました。

①「校名の選考について」

総務グループを2つのグループに分け、それぞれのグループで3案程度を選考した後、総務部会としての最終案を選考したいと説明しました。

②「制服の導入時期について」

制服の導入時期は前回示した3案を基に協議をお願いしたい。

③「制服の取扱業者について」

制服を製造販売する業者は数社あるため、まずは、それぞれの会社の素材や価格などについて説明する時間を設けたいと説明しました。

①について、2つのグループで選考を行った結果、6案(長洲・ながす・長栄・姫ヶ浦・長洲四ツ葉・長洲未来)が選考され、「読み書きが簡単な平仮名の名称も良いのではないか。」「統合を機に長洲や腹栄にとらわれない名前も良いと思う。」など他にも様々な意見がありました。②については、「令和6年度の新入生については新制

服で統一した方がよい。」「統合時の2年生、3年生については、新しい制服を着たいとなったときに、着用不可とすることはできない。」「新設中学校の生徒なので2,3年生も新制服を着る権利はあるのではないか。」などの意見がありました。③については、「製造を行うのは1社だけになるのか。」「荒尾第三中学校が制服を変更すると聞いているがどのメーカーなのか。」などの意見がありました。

第5回の結論として、校名については6案の中から絞り込みを行い、4案(長洲・ながす・姫ヶ浦・長洲四ツ葉)を準備委員会へ報告することを決定しました。制服の導入時期については、令和6年度の新入生から統一することと、統合時の2,3年生については、希望者の新制服着用を認めることとしました。制服等の取扱業者については、今後の部会において、業者から直接説明する機会を設けることとしました。

【学校部会】

続きまして学校部会の報告を行います。

(第1回 学校部会)

第1回の学校部会を令和4年7月25日に開催しました。第1回は総務部会と同じく事務局及び部会員の紹介、長洲町立中学校統合整備計画の内容、統合までのスケジュール等について説明を行いました。協議事項は、「学校部会の協議事項の確認について」とし、新設中学校の経営方針等を定めるにあたり、それぞれの中学校において案を作成し、それを部会において協議検討していきたい。交流事業の検討については、部会で様々な目線から検討を行いたい。学校行事は、両中学校で違う日程の行事もあるので、日程を揃えることから調整を行いたい。生徒会については、学校同士で協議を行い、交流も含め検討したいと説明しました。

「交流事業は中学校だけでなく、小学校の交流事業も含めて考えるのか。」「他の地域等で参考になる交流事業はないか。」「学校側としては年間スケジュールのすり合わせから行う必要があると感じている。」などの意見がありました。

第1回の結論としまして、学校側で令和5年度の学校行事予定表(案)を作成し、次回提示する。中学校だけでなく、小学校同士の交流事業の検討も行う。生徒会等にも協力をもらい、生徒の意見も反映できるように調整していくこととしました。

(第2回 学校部会)

第2回の学校部会を令和4年8月24日に開催しました。協議事項は、「令和5年度の学校行事予定表(案)について」、「生徒会等の検討について」としています。

①「令和5年度の学校行事予定表(案)について」

両中学校担当者より、令和5年度の行事予定表(案)について説明。未確定な部分が多々あるが、同じ日程で行えるよう両中学校で調整を図る。テスト期間や体育祭、文化祭、職場体験、その他の行事も可能な限り日程調整を図る。

②「生徒会等の検討について」

生徒会等につきましては、生徒会役員数や委員会数の違いがあるため、組織体制を見直の必要がある。委員会数は腹栄中の方が一つ多いため、統合後は腹栄中の委員会数を採用予定、一人一役を行いたいと学校担当者より説明。

	<p>「統合後にいきなり行事予定を組み替えるのは難しいと思われるので5年度からすり合わせるのは良いと思う。」「学校で行事予定を組んでもらい、その先の交流事業の検討を一緒にやっていきたい。」「生徒会や委員会については、学校側で決めてもらっていいと思う。」などの意見がありました。</p> <p>第2回目の結論としては学校側で年間行事を精査しつつ、交流行事等が行える日程を検討することとなりました。その他として、中学校同士の公務分掌会、教科部会等を行いつつ、次回の部会開催時期を検討していきます。</p> <p>【PTA部会】</p> <p>最後にPTA部会の報告を行います。</p> <p>(第1回 PTA部会)</p> <p>第1回目のPTA部会を令和4年 7 月27日に開催しました。PTA部会でも、他の部会と同様に、事務局及び部会員の紹介と、長洲町立中学校統合整備計画の内容、統合までのスケジュール等について説明を行いました。協議事項は、「新設中学校設立に伴う、PTA組織の再編等について」としまして、保護者と教職員双方の負担を減らしつつ、子どもたちにとってより良い組織となるよう検討を行いたい、時間を必要とするPTA会則の検討から最初に行いたいと説明。</p> <p>「現PTA役員とも情報を共有し、検討を行いたい。」「事務局がたたき台として会則案を示し、それと現在の会則とを比較した方が効率的ではないか。」「現PTAでの必要な部分、不要な部分の見直しを行えばいいのでは。」などの意見がありました。</p> <p>結論としては、両中学校のPTA会則の比較検討を行い、各個人または、PTA役員とも共有しつつ検討いただき、第2回開催時に意見を集約することとしました。</p> <p>(第2回 PTA部会)</p> <p>第2回のPTA部会を令和4年8月22日に開催しました。協議事項は、「新設中学校PTA会則等の検討について」とし、会則だけでなくPTA組織の在り方についても検討を行うため、他の自治体での事例等を交え説明を行いました。また、世間的には、PTA強制加入問題やPTA廃止論もあるため、事務局としてはPTA組織の存続、廃止、どちらの可能性も残しつつ協議を進めていきたいと説明しました。</p> <p>「存続、廃止どちらも検討を行うのは難しい。」「廃止しても、別の組織が必要になるのなら、廃止の声が強くなった時でもいいのではないか。」などの意見がありました。</p> <p>結論としては、PTA部会では、統合後もPTA組織を存続させる方向で、協議を進めていくことを決定しました。また、次回の会議までに、新設中学校PTA会則(事務局案)を示し、その会則案を基に、次回以降の会議を進めていくこととしました。</p> <p>以上で3部会の進捗状況報告を終わります。</p>
司会	<p>本日の協議に移ります。ここからは進行を委員長にお願いしたいと思います。</p> <p>委員長よろしくお願います。</p>
委員長	<p>それでは協議に入ります。協議第4号「新しい中学校の校名について」事務局から説明をお願いします。</p>
中学校統合推進室長	<p>はい。協議第4号「新しい中学校の校名について」でございます。</p>

	<p>総務部会の協議経過にて説明させていただきました通り、第2回総務部会にて、校名については、一般公募を行い、広く校名を募集することとしました。募集の結果360件(134案)の応募をいただき、第4回総務部会において、応募結果の中から3案程度を準備委員会に報告することとしました。第5回の総務部会において、選考を行い、4つの案(長洲・ながす・姫ヶ浦・長洲四ツ葉)を準備委員会に報告することとしました。今回の準備委員会において、総務部会からの報告された4案を基に、準備委員会にて更なる協議を行い、1案もしくは複数案を教育委員会に報告したいと考えています。最終案についての協議をよろしくおねがいします。</p>
委員長	<p>まずは事務局から説明のありました、新しい中学校の校名について質疑を受け付けたいと思います。委員の皆様からの質問はありませんか。</p>
委員	<p>校名案として4案が挙がっていますが、この中には子どもたちの意見も含まれているのでしょうか。</p>
中学校統合推進室長	<p>一般公募の結果を資料としてつけておりますが、応募総数360件の中に、子どもたちの応募も多数ありました。募集の段階では、子どもたちの意見も含まれています。</p>
委員長	<p>募集の段階では子どもたちの意見も聞いていますが、選考の段階では総務部会で4案に絞っていますので、選考に子供たちの意見は含まれていません。4案に子どもたちの応募案が含まれるかは、資料に表記していないので判断できません。</p>
委員	<p>私は長洲中学校一つでいいと思います。それに応募した人数が少ないですよ。それだけ校名への関心が少ないと思われるので、長洲中学校でいいと思います。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。その他ご意見等ありませんでしょうか。 ご意見なければ、事務局から提案した通り、教育委員会へ報告する案をいくつ報告するのか、どの案を報告するのか、四つの案の中から決めていきたいと思います。</p>
委員	<p>私も「長洲」がいいのではないかと最初は思っていました。応募された方々の想いを読んでいると長洲、腹栄それぞれの同窓生感情がぶつかっている気がしました。その中でも「長洲四ツ葉」は、町内の4小学校が一つになるという意味が込められていて良いなと思いました。これと「長洲」の2案をあげていただきたいと思います。</p>
委員	<p>腹栄中の保護者の中でも、長洲中の名前がいいのではないかと意見が多々あります。腹栄の名前を残そうという意見は少ない様に感じているので、私も漢字の「長洲」でいいのではないかと思います。</p>
委員	<p>私は町外の出身で、あまり長洲に詳しくない部分もありますが、「姫ヶ浦」という地名は初めて聞きました。この中でしっくり来たのは、平仮名の「ながす」です。子どもと一緒に考えてみましたが、読み書き共に間違いの少ない「ながす」が良いと思います。</p>
委員	<p>同じ意見です。平仮名の「ながす」が良いと思います。それぞれにいろんな想いがあるって応募されていますので、4件すべてを報告してもいいのではないかと思います。</p>
委員	<p>4案すべてを報告するという意見に反対するわけではないのですが、部会で4つまで絞っていただいたので、この際、1案にして報告した方が良いと思います。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。他にございませんか。 現在、漢字の「長洲」、平仮名の「ながす」、「長洲四ツ葉」と色々意見いただいております。</p>

	りますが、教育委員会に報告する案をいくつにするのか、一つもしくは、二つに絞り込んでいくか、4案すべてを報告するのか決めたいと思います。
委員	この町の歴史として、元々4つの村が合併を繰り返し、今の長洲町になっています。その時々で、町名を決定する際にいろいろあったと思います。それでも、元々あった長い洲の地形からとった長洲という名称を選んで現在に至っていると思いますので、平仮名の「ながす」だと意味が分からなくなるのかなとも思い漢字の「長洲」でいいと思います。それと、決定するのは教育委員会かと思いますが、この準備委員会でも、一定程度の責任を負いながら決めていく必要があると思いますので、一つか二つの案を上げるべきではないかなと思います。
委員長	一番多いのは、漢字の「長洲」で、次に平仮名「ながす」と「長洲四ツ葉」という意見をいただいています。漢字の「長洲」を軸に、もう一つ出すのか、もう少し意見を出していただきたいと思います。
委員	漢字の長洲中学校としたら、印鑑、書類等の様々な物の再利用ができるので、全く新しい校名にするよりは経費の削減につながると思います。
委員	校舎は現在の腹栄中を使うということで、長洲の校名を残すことに反対意見が多くないのはありがたいと感じています。長洲、腹栄が少しずつ譲り合いをしつつ、長洲町の中学校だと誇りを持てる校名にできたらいいなと思います。
委員	統合でなく新設として、新しい学校を作るという想いを校名に乗せたいと思います。お金のことは大事ですけど、そこまで気にすることはないと思います。
委員	卒業生のことを考えると、腹栄中学校は校舎が残るので、母校がある気持ちになると思います。長洲中学校の卒業生は、校舎がなくなるので、名前が変わった時点で、自分の母校が無くなる感覚になるのかなと思いました。
委員	合併したときには、必ず地域の力が強いところが名前の上に来ます。腹赤村と六栄村だったら腹赤の方が上なので、腹栄村になりました。今回も長洲と腹栄だから、長栄中学にするかということも考えましたが、それではおかしくなるので、長洲中学校が一番いいと思います。
委員長	いかがでしょうか。長洲というところの意見が出ておりますが。
委員	私は、漢字の「長洲」か、平仮名の「ながす」かで、教育委員会に囚ってみてはいかがかなと思いつつ、皆さんの意見を聞いていました。中には違う意見の方もいらっしゃったので、皆さん納得の上で、教育委員会に報告を上げて欲しいと思います。
委員長	長洲に絞り、漢字の「長洲」、平仮名の「ながす」の2点を報告するか、漢字の「長洲」1点にするかという意見が出ていますが、いかがでしょうか。
委員	私は地元じゃないので、あまりピンとこなかったのですが、地理的な話で、「昔ここには長い洲があってね」そういうことで、漢字の長洲が使われているだろうねっていう。
委員	長洲の地名がそこから来ているということですね。
委員	その土地に見合った校名で、漢字の「長洲」が一番良いなと思いました。あと母校が残るとするのは大事かなと思いました。
委員	腹栄中の校舎もいつかは建て替えになるわけで、母校が無くなるという意味では、そ

	の時の感情などを考えると新しい名前の方が良いのかなと私は思います。
委員	応募結果の資料を見ても漢字の「長洲」というのが圧倒的に多く、長洲町ある一つの中学校ということが、他市町村から見てもシンプルでいいのではないかと思います。
委員	漢字の「長洲」もよくわかりますが、応募された方の想いを見ても、平仮名の「ながす」が良いと思います。町の広報も「ながす」と平仮名ですので良いと思います。
委員	漢字「長洲」と平仮名「ながす」の2点を教育委員会に報告すればいいと思います。
委員長	それでは、漢字の「長洲」は決まりということで、平仮名の「ながす」も一緒に2点を報告するというので、あとは「長洲」か「ながす」の2点の中から教育委員会で一つに選ぶということになりますけれどもよろしいでしょうか。
	「はい」と呼ぶ声あり
委員長	それでは、準備委員会の結論としましては、漢字の「長洲中学校」、平仮名の「ながす中学校」の両方を教育委員会に報告するというので決定したいと思います。続きまして協議第5号「新しい中学校の制服について」事務局から説明をお願いします。
中学校統合推進室長	協議第4号ご審議ありがとうございました。続きまして、協議第5号につきまして、説明させていただきます。総務部会での協議経過をまず説明させていただきます。新制服の方向性については、詰襟・セーラー服タイプ、またはブレザータイプ、または制服なし(私服)の3案について第3回から第5回の総務部会にかけて協議を行いました。その中で、生徒達の多様性に対応するジェンダーフリーな制服が今後は必要であるという意見から、総務部会では制服の方向性をブレザータイプとすることで決定しました。新制服の導入時期につきましては、統合時に全学年で揃える、順次揃える、揃える時期を統一しない等の3案について協議を行いました。この順次揃えるとか揃える時期を統一しないというのは、お下がりでの着用を認めるかが論点であり、「必ず新しい制服に変えなければいけないのか。」「兄弟がいる間は使えるようにしてもいいのではないか。」そういった意見もいただきつつ協議を行いました。第5回の総務部会において、令和6年4月の入学生は新制服で統一し、2年生、3年生においては希望者の着用を認める方法で、順次揃えるという方針になりました。総務部会の意見としては、新一年生は新制服で統一すると決定したところでございます。今回、協議いただきたい内容としましては、いくつかの案から選ぶのではなく、総務部会からの報告された新制服の方向性はジェンダーフリーに対応できるブレザータイプとし、導入時期は令和6年4月の新入学生から統一すること、統合時の2年生、3年生は希望者の着用を認めることの2点について、承認をいただき教育委員会に報告を行うこととなります。協議のほどよろしく申し上げます。
委員長	事務局から説明がありましたが、新しい中学校の制服について、皆様方からご質問等はございませんでしょうか。
	(特に質問・意見等なし)
委員長	よろしいでしょうか。それでは、新しい中学校の制服につきましては、総務部会の報告通り、ブレザータイプの導入を行うこと、導入の時期については、令和6年4月の

	<p>新 1 年生から統一し、2 年生、3 年生については既存の制服とし、希望者については新制服の着用を認める。以上の 2 点を準備委員会の最終案として、教育委員会に報告いたします。</p>
中学校統合推進室長	<p>追加の説明になりますが、制服につきましては、方向性と導入時期の検討をさせていただきまして、最終的なこの制服になりますという形はできていません。今後は業者によりそれぞれのメーカーの強み、特製、素材、金額、価格が違うため、業者より直接提案をいただき、取扱メーカーの決定を行います。その後、メーカーからデザイン等の提案をもらい、総務部会等で検討を行いながら最終的なモデルというのは、また準備委員会とは別の形でご報告させていただきたいと考えております。現段階では、方向性を決めて進めていく途中の段階での確認となります。</p>
委員	<p>制服の導入時期の議論の中で、近隣のどこかの市町村が制服を新しくした際に、町が補助を出して、1～3 年とも 1 着ずつ購入したという例があったと思います。町が補助を出していただければ、開校と同時に新制服で統一することができると思いますが、そういう案はなかったのでしょうか。もしくは却下されたのでしょうか。</p>
中学校統合推進室長	<p>委員さん同士の協議の中で、町が補助を行っている自治体があるという意見もあり、事務局としては、町が補助を行うのであれば、予算の確保が必要になると回答させていただきました。ただ、委員さんの中からも、「自分の子どもが着るものをわざわざ町に買わせる必要があるのか。」という意見がありました。そのような意見もあったので、統合時の 1 年生から新制服の導入を順番に進めて、一度に 2 年生と 3 年生まで制服を変える必要はないのではないかと結論になりました。もちろん自治体が補助を行えば保護者の負担は少なくなります、「その年だけ補助をすることができるのか。」「補助を行うなら、いつまで補助を続けるのか。」そういった様々なご意見をいただき委員の皆様で検討いただいた結果として、今回の案が出てきております。</p>
委員	<p>そういった議論ができているのであれば大丈夫です。</p>
委員長	<p>補足になりますが、中学生向けに行ったアンケートでは、ブレザータイプを希望した生徒と同じくらい的人数が、学ラン・セーラー服を希望した生徒がいました。その学ラン・セーラー服を希望した生徒の意見として、卒業まで今の学ラン・セーラー服を着たいという意見もありましたので、それを無理やり新しい制服に変える必要はなく、新しい制服を着たい生徒は変えてもいいとする方向になりました。</p>
委員長	<p>少し質問がありましたが、本日協議いただきました、協議第 4 号及び第 5 号につきましては、事務局から教育委員会へ報告を行い、教育委員会の方で最終的な決定を行っていただきます。</p> <p>本日の協議はすべて終了しましたので、進行を事務局にお返しいたします。</p>
司会	<p>委員長進行ありがとうございました。</p> <p>次回の開催につきましては、各部会の進捗状況により決定したいと考えております。開催日が決定しましたら、改めて連絡させていただきます。</p> <p>これを持ちまして第 2 回新しい中学校づくり準備委員会を終了します。お疲れ様でした。</p>

